

海外フィールドスタディ(FS) 奨励金制度のお知らせ

より多くの学生に海外FSに参加する機会を提供することを目的として、海外FS奨励金を設けています。制度概要と主な受給条件は以下のとおりです。

【制度概要】

- (1) 給付出願資格: 海外FSに参加許可された者。
→ 海外FSに応募し、参加が許可されたのち、奨励金申請書を学部事務に提出します。
- (2) 給付額: 9万円を上限とし、海外FSにかかる研修費等の50%までとする。
→ 本年度の支給上限額は、参加人数等により変わります。また実際に支給される額はコースによって変動します。たとえばある年度の上限額が7万円に設定されている場合、研修費等の額が14万円以上のコースの場合は7万円が、14万円未満の場合は当該費用の50%が、それぞれ支給されます。
- (3) 給付時期: 研修修了後(奨励金の支給は後払い)
→ 奨励金は、海外FSからの帰国後に事後学習への参加、レポートの提出など所定の学習(コースによって異なります)を終えたのちに、年度末(3月)を目途に指定口座に振り込まれます。(従って、研修費等の全額を一旦は支払う必要があります。)
- (4) 支給を受けられるのは在学中1回のみ。
→ 海外FSには複数回参加することが可能ですが、奨励金支給を受けられるのは在学中に1回だけです。

【注意点】

- 4年生は、Ⅱ期(春休み)開催のフィールドスタディに参加することはできますが、単位を修得することはできません。また、奨励金給付の対象外となります。
- 海外FS奨励金の給付が認められたあとでも、以下のような事由に該当すると、給付資格の喪失や、給付決定の取消等の対象となり、奨励金の給付を受けられません。
 - 事前学習/事後学習への出席、レポート作成等の義務(コース毎に設定)を怠った場合
 - 受給対象の海外FSの単位が不認定になった場合
 - 奨励金申請書の記載に虚偽があった場合
 - FSに参加した翌セメスターに休学、退学、または除籍された場合(留学をのぞく)
 - 受給申請した海外FSに参加できなかった場合
 - その他、奨励金の給付候補者として、適当でないと認められたとき

【2023年度実施予定の海外FS】(詳細は各コースの企画書にて確認すること)

実施時期	実施時期	行先	担当教員名
Ⅱ期	2024年3月1日 ～14日	フランス(ストラスブール、リヨン、パリなど)	竹本研史/辻 英史
Ⅱ期	2024年3月中旬 (6泊8日)	フランス(パリ)、ドイツ(ハンブルク・ノイエンガンメ)、オランダ(アムステルダム、デン・ハーグ)	岡松暁子/藤倉 良

参加希望の学生は各コースの事前説明会に参加してください。説明会日時は各コースのHoppiiにてお知らせします。